問い×ICT 実践事例 2021. 1 月実施

国語科 2年

あなたは「プチ評論家」!「君は○○を知っているか」を書こう!! (「君は最後の晩餐を知っているか|「最後の晩餐」の新しさ)

担当 高橋 舞

【活動の目標】

「評論文」と「解説文」の2つの文章を比較し、その分析をもとにしてそれぞれの文の構成や表現の効果などを理解した上で、自分の興味のあることについて評論文を書く。

【間い】

・班で発表させる時に、スクリーンに映し見

やすくする。

- ・「評論文」と「解説文」の観点を明確にして文章を比較し、共通点や相違点を考える。
- ・「評論文」と「解説文」の文章の特徴を踏まえた上で、「最後の晩餐」の文章に触れ、筆者がなぜそのような書き方を選んだのかを考える。自分の評論文の参考にする。

今回 ICT を活用した場面 ICT 活用の良さ・改善点など 従来の活動 【自分の考えをまとめるために活用】 付箋など 【ICT 機器を活用する良さ】 ・「評論文」と「解説文」それぞれの文章の ・自分のプリントに書いたものを1つの に書かせる。 学習を踏まえて、共通点や相違点を探し シートにまとめることで班活動をスタ 自分のプリントにまとめる。 ートさせるときに、班員全員の意見を ・まとめたものを、Jamboard に打ち込んで 見ることができ、その後より深い班活 動を行うことができる。 いく。 【ICT 機器を活用する良さ】 C1 発表・話し合い 付箋に書い ・ICT を活用することで、複数人の意見 【資料】 たものをホ を簡単にまとめることができる。 ワイトボー 変数を使う かけている detex 給全体 CARTS の即任 -376/3 escular, 4300ec 088/08 581/880 580/75 08/800 681/880 HABLE OFTEN 誘導し 気みや てる すい グルーピングする時に分かりやすく見 ドに貼り、話 mecen comment of the second se 事権がない ガンでいる (金分の名 元のとして 時間をは 解説してい やすくまとめることができる。 し合い活動 ・自分の ICT 機器で他の班の考えも何度 を行う。 EDISTRIC POST DE TOTO も見ることができるため、最後の振り WHOSE SECTIONS DENCE ASSESSED BUSINESSES 返りを書くときの手助けになる。 • Jamboard に打ち込んだ内容を観点に分け 【改善すべき点と原因および改善案】 てグルーピングをさせる。また同じ内容 ・ICT を活用する班活動においては、ICT のものは、まとめるなど、整理させる。 に意識が向いてしまうことも多く、話 ・「評論文」と「解説文」で共通点と相違点 し合い活動が円滑に進まないことが懸 が分かるようにまとめさせる。 念させるため、工夫が必要。

・他者の意見をすぐに見ることができる

ため、自分で思考する機会を奪ってしまうこともあるため、紙媒体のプリントと併用して使うことが重要である。

大分大学教育学部附属中学校 研究資料